

第46回「議員と語り合い」報告書

地域テーマ型 3班(No.1)

| | | | |
|-----------------|--|----------|--------------------|
| 開催日 | 令和6年7月26日(金曜日) 19時00分 ~ 20時30分 | | |
| 開催場所 | 牧園総合支所 多目的室1 | | |
| 団体名 | 個人参加(牧園・霧島地区) | 参加 人員 | 12人 (男 9人:女 3人) |
| 出席議員 | 木野田 誠、前田 幸一、久保 史睦、鈴木 てるみ、阿多 己清、仮屋 国治、藤田 直仁、久保 史睦、傍聴(竹下 智行) | | |
| 役割分担 | 班長(前田 幸一)、副班長(阿多 己清)、記録係(鈴木 てるみ) | | |
| テーマ及び 具体的な内容 | 観光産業の充実と観光客の利便性の向上について | | |

| | |
|-----------------|--|
| 意見交換での 主な意見等 | ◆は参加者の発言 ◇は議員の発言 |
| | <p>◆駐車場問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高千穂河原駐車場はスペースに余裕があっても停められない。 ・ 県外からレンタカーで来ても車が停められず帰った人もいるだろう。 ・ 大浪池登山口駐車場も同じである。 ・ えびの高原は第4駐車場まであり、多くの車が駐車できる。環霧島として同じようなサービスを提供すべき。霧島市、えびの市、小林市で協力して利便性の向上を図ってはどうか。 <p>◆アクセス問題、バスの運行について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タイムスケジュールがニーズに合っていない。14時半で最終になっている。 ・ 最終バスは夕方にしてほしい。 ・ 土日の運休は検討してほしい。 ・ キャッシュレスに対応できていない。 ・ 地元の人移動手段がない。 ・ 観光客だけでなく、仕事で霧島、牧園に来る人向きのバスを増やせないか。 (観光地に通勤する人の中には外国人や学生がいて、車の運転ができない) ・ マイクロバスで巡回してほしい。 ・ 店がお金を出し合って巡回する車を出したらいいのではないか。 <p>◇市は霧島神宮周遊バスの運行を始めた。運行状況を見ながら、より良いダイヤになるよう積極的に意見を出してほしい。</p> |

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

◆人材不足問題

- ・ 高齢者のみで働き手がいない。
- ・ 農大があったときはホテルも学生アルバイトがいて困らなかったが、今は人がいないので宿泊を制限している状態。市内の第一工大や高専は理系なので忙しい。文化系の大学分校を誘致してほしい。
- ・ 曾於市に開学した、南九州畜産獣医学拠点は、家畜の獣医を育成するだけでなく、動物セラピーや、南九州に進出したい企業に空き教室をオフィスとして貸し出している。議員も視察に行ってほしい。

◆自分は大阪から移住してきたが、都会からくる人は、何もない不便を目指してくる。それは地元の人にはない発想。地元の魅力が地元民は見えていないのかもしれない。

◇霧島の発展のためには道路整備も喫緊の課題である。霧島の発展のためにはどうしたらいいのか共に考えていきたい。

意見交換での主な意見等